

児童・女性

総合的に女性を支援する女性センターを設置すべき

津本裕子議員(公明) ①女性に関する相談体制と内容は、
 ②女性の就労支援に対しても、市がかかわるべきでは、
 ③女性に関する施策を総合的に進める女性センターの設置に関する市の考えは。

市長 ①女性相談室と母子自立支援員による相談があり、夫婦関係等が主な内容である。
 ②母子家庭には母子自立支援員による就労支援を実施しているが、必要に応じてハローワーク等を紹介している。今後は再就職等の支援も検討する必要があると考える。
 ③現在のところ考えていない。

市の保育行政の今後と国の動きについて

佐藤 充議員(共産) ①地方分権改革推進委員会の第3次勧告で示された、保育所の最低基準を地方自治体に任せることへの見解は。
 ②小平市次世代育成支援行動計画・後期計画素案の概要は。

今後の学童クラブのあり方について

石毛航太郎議員(フオ) ①父母からはどのような要望が挙がっているか。
 ②要望を満たすための課題は。
 市長 ①特に関心が高いものと学童クラブ(小平第四小学校)



して、開設時間の延長、施設の整備、障害児の受け入れ枠の拡大があった。
 ②施設の整備は放課後児童クラブガイドラインで示されている子ども一人当たりのクラブ室の占有面積を確保することで、障害児の受け入れ枠の拡大については運営体制や施設の収容能力に課題がある。

市長 ①保育サービスは、適正な量の確保と質の高いサービスの提供が重要と考えるが、現時点ではまだ勧告の段階であるため、今後の動向を注視したい。
 ②保育行政関連の重点施策として保育サービスの充実を掲げ、具体策として保育園の定員拡充、幼稚園の認定こども園への移行促進などを挙げている。

待機児童の解消と一時保育事業の拡充について
 山岸真知子議員(公明) ①平成21年4月現在の待機児童数は、
 ②認定家庭福祉員の現状と今後の計画は。
 ③一時保育施設の今後の整備計画は、また定員増は可能か。
 市長 ①96人である。
 ②平成21年11月現在24施設、

子育てを地域全体で支えていくために

平野ひろみ議員(生ネ) ①次世代育成支援行動計画後期計画(素案)に地域全体で子育てを支える視点を掲げた理由は。
 ②休日保育、一時保育、病後児保育の今後は。
 市長 ①子育ての一義的な責任は親にあることを基本とした上で、子どもと家庭を取り巻く厳しい環境を踏まえて加えた。
 ②休日保育はニーズ量を見きわめながら検討したい。一時保育は現在2園だが、さらに3か

環境・下水道

生活音等に係る隣人トラブルの防止、調整に関する条例を

鴨打喜久男議員(政和) ①トラブルの相談件数と内容は。
 ②解決方法と手順は。
 ③国分寺市のような条例をつくらざるを得ないか。

市長 ①4月から10月までに5件あり、マンション等での階上との騒音や隣家のテレビの音等が主な内容であるが、迷惑行為にまで至った相談はない。
 ②生活音の場合に市が介入することは難しいが、集合住宅の場合は職員が現地に行き、管理

所で実施できるよう計画している。病後児保育は既存事業の充実に努め、さらなる拡充を検討する中で病児保育についても検討したい。

子ども手当による隠れ増税について

浅倉成樹議員(公明) 来年度の子ども手当制度導入に当たり、子どものいる世帯でも扶養控除等の廃止で増税となるケースがあるなどの問題点が懸念される。国の制度変更だけで問題は済まないと危惧するが、地方自治体である小平市には国に物申す機会はあるのか。
 市長 平成21年10月に東京都市長会として厚生労働大臣等に対して緊急要望書を提出し、国の財源負担のみで実施すること、事務経費についても準備経費を含めて財政措置を講じること、遅くとも年内には情報提供を行うよう要望している。

川里春治議員(政和) ①東京街道の小金井街道東側と西側の工事が同時期だが調整は。
 ②東京街道の交差点すいすいプラン北野中の進捗状況は。
 市長 ①小金井街道東側の下水道工事は市道、西側の水道工事は都道で、道路管理者が異なるため調整は困難だが、小平警察署が使用許可をする際に指導しているという。
 ②平成21年9月に都が用地説明会を開催した。現在は道路拡幅用地内の建造物の調査等を行っており、その後地権者と用地交渉を開始すると聞いている。
 再び、冷陰極蛍光灯採用で電気代とCO2を42%削減しよう



太陽光発電(花小金井南地域センター)

東京街道の下水道工事等について

市長 ①小野中野の進捗状況は。
 ②東京街道の交差点すいすいプラン北野中の進捗状況は。
 市長 ①小金井街道東側の下水道工事は市道、西側の水道工事は都道で、道路管理者が異なるため調整は困難だが、小平警察署が使用許可をする際に指導しているという。
 ②平成21年9月に都が用地説明会を開催した。現在は道路拡幅用地内の建造物の調査等を行っており、その後地権者と用地交渉を開始すると聞いている。
 再び、冷陰極蛍光灯採用で電気代とCO2を42%削減しよう

公共施設

公民館、地域センター等のリニューアルを進めよう

津本裕子議員(公明) ①広島県世羅町のような公民館の自治センター化を志向する考えは。
 ②公民館、地域センターのリニューアルの方向性は。
 教育長 ①住民自治の拠点施設として地域課題を解決することを目指したと聞いているが、公民館は多くの利用があるので、現段階では考えていない。
 ②公民館は学校等との連携や学習成果を生かせる仕組みづく

理由は。
 ③マイカップ等を推進するため、市が率先してマイカップ式自動販売機に入れかえては。
 市長 ①レジ袋対策等の導入、再商品化の義務を果たさない事業者への罰則の強化等がある。
 ②消費者の意識や習慣が根付いていないこと、企業でもリユースが生かされた商品開発が加速されないことが一因と考える。
 ③今後検討していきたい。
 ※3Rとは
 リデュース(廃棄物の発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)のこと。
 ▲マイカップの使用できる自動販売機(市役所)

鈴木遺跡資料館併設の回田町地域センターの建設を
 浅倉成樹議員(公明) ①鈴木遺跡資料館の価値をどう評価しているか。
 ②回田町地域センターを鈴木遺跡資料館の場所に併設して建設すれば回田町民の念願を果た

市内の公園管理について
 滝口幸一議員(フオ) ①委託した業務のチェック体制はどうなっているか。
 ②市長のマニフェストに、地域特性を生かすため公園をリニューアルするとあるが実現を加速する考えはあるか。
 市長 ①委託業者に業務完了報告書及び業務日誌を提出させ、職員が公園の点検を行っている。
 ②今後、公園のリニューアルの機会などに管理方法についても地域住民の意見を聞く懇談の機会を検討していきたい。



鈴木遺跡資料館(鈴木町一丁目)

公園用水

市内の公園管理について
 滝口幸一議員(フオ) ①委託した業務のチェック体制はどうなっているか。
 ②市長のマニフェストに、地域特性を生かすため公園をリニューアルするとあるが実現を加速する考えはあるか。
 市長 ①委託業者に業務完了報告書及び業務日誌を提出させ、職員が公園の点検を行っている。
 ②今後、公園のリニューアルの機会などに管理方法についても地域住民の意見を聞く懇談の機会を検討していきたい。